

たきの川もみじ小学校 2年生 りんじ休校中のかだいのとりくみかた

〈学しゅうするときは〉

- 学しゅうするつくえのまわりをかたづけて、ひつようなものをそろえます。
- きちんとけずってあるえんぴつ、けしごむ、下じきをつかきましょう。

5月8日（金）

あさのかつどう

① げん気にあいさつしましょう。

- 「おはようございます。」
- ◎げん気なあいさつがきこえてきましたよ。

② けんおんします。

- ねつをはかって、けんこうかんさつカードにきろくしましょう。

③ 読書します。

- おうちにあるすきな本を読みましょう。
- こくごのきょうか書や、どうとくのきょうか書を、読んでもよいです。
- 読みおわったら、読書カードにきろくしましょう。
- ◎たのしく本を読めましたか？

1じかん目 こくご

① 2年のこくごのきょうか書を出しましょう。

② 14ページから22ページまでの「ふきのとう」を、1かい音読しましょう。

- とうじょうじんぶつを思い出してみましょう。
- ◎とうじょうじんぶつは、なん人いましたか。
- せいかいは、「竹やぶ」「雪」「ふきのとう」「はるかぜ」「お日さま」の5人でしたね。

③ 14ページから22ページまでの「ふきのとう」を、もういちど、音読しましょう。

- とうじょうじんぶつをかくにんしながら、読みましょう。
- とうじょうじんぶつのだれが、言っているのか気をつけながら、こえの大きさやはやさに気をつけながら読んでみましょう。
- ◎がんばって読めましたね。

④ 「かんじがくしゅうノート」を出しましょう。

- 38ページの「社」、39ページの「刀」にとりくみましょう。
- 下じきをしきましょう。
- はみ出さないように、ていねいになぞったり、見てもらいましょう。
- ◎がんばりましたね。おうちの人に見てもらいましょう。  
はみ出したり、まちがえたりしたものは、なおしましょう。

## 2じかん目 さんすう

\*「ノートに書きましょう」のところは、1年生のときのノートがまだある人は、そのノートに書きましょう。ない人は、おうちにあるどんなノートでも、かみでもよいです。

① 「たしぎんのひっさん」のふくしゅうをします。

○2年せいのさんすうきょうか書、118ページをひらきましょう。「ほじゅうのもんだい」のページです。

② 2 「たしぎんのしかたをかながえよう」の△ウのけいさんをしましょう。

○ノートは△イのもんだいとおなじように、けいさんが見やすいように、上下、左右にあいだをあけて書きます。

③ 119ページの△エのけいさんをしましょう。

○ノートは△イ、△ウのもんだいとおなじように、けいさんが見やすいように、上下、左右にあいだをあけて書きます。

④ △オのけいさんをしましょう。

○ノートは△イ、△ウ、△エのもんだいとおなじように、けいさんが見やすいように、上下、左右にあいだをあけて書きます。

◎がんばりましたね。おわったら、125ページを見て、まるつけをしましょう。ちがっていたら、なおししましょう。

## 3じかん目 せいかつ

① 1年の9月ごろにもらった、せいかつ下かん（「せいかつ なかよしひろがれ 下」）のきょうか書の、14ページ、15ページをひらきましょう。

② 14ページの「わたしはだれでしょう」をとりくみましょう。

14ページを見て、①～④の野さいの名まえをじゅんばんにこえに出して言ってみましょう。

○おわったら、14ページの右下にあるこたえを見ながらこえに出してかくにんしましょう。

○わからなかったものは、もういちど、きょうか書のしゃしんを見て、こえに出してかくにんしましょう。

◎どんな野さいがあったかな。知っている野さいはありましたか。

③ 15ページの「わたしの「しゅん」は春夏秋冬のいつでしょう」をとりくみましょう。

○15ページにある、㊸～㊿の野さいやくだものはどのきせつにたべましたか。「春」「夏」「秋」「冬」

から、あてはまるものをかながえましょう。

◎あじがいちばんいい時きを「しゅん」といいます。

○**あ**～**け**の野さいやくだものの「しゅん」をじゅんばんにこえに出して言ってみましょう。

○15ページの右下にあるこたえを見ながらこえに出して、野さいやくだものの「しゅん」をかくにんしましょう。

○わからなかったものは、もういちど、しゃしんを見て、こえに出してかくにんしましょう。

④ 「しゅん」のいみをもういちどかくにんしましょう。

◎「しゅん」とは、野さいやくだものが、いちばんおいしくて、えいようがたっぷりある**とき**のことをいいます。また、その野さいやくだものがたくさんとれる**とき**です。

#### 4 じかん目 おんがく

① たきの川もみじ小学校の「校か」を、さいごまで1かいうたいましょう。

○おんがくはながれませんが、げん気よくうたいましょう。

◎げん気にうたえましたね。

つぎは、けんばんハーモニカを出しましょう。

② 2年のおんがくのきょうか書、22ページをひらきます。

○「かっこう」というきょくを、していますか？

○まずは、ドレミで2かい、うたってみましょう。

「ソミ ソミ レドレド レレミファ〜レ ミミファソ〜ミ  
ソ〜ミ ソ〜ミ ファミレド」

③ つぎに、けんばんハーモニカで、ゆっくりふいてみましょう。

○2かいくらいれんしゅうできるといいですね。

○「トゥ」といいながら、いきをふきこみましょう。

○「5」のゆびを「ソ」に、「3」のゆびを「ミ」において、ふいてみましょう。

◎がんばりましたね。まい日れんしゅうして、ふけるようになるといいですね。

#### 5 じかん目 たいいく

おうちの中で、たいそうやストレッチをしましょう。

◎からだのがびて、気もちよくなりましたか。

◎がんばりましたね。これで、きょうの学しゅうはおわりです。

うがい、手あらいをよくして、げん気にすごしましょう。